

### 1 活動のねらい

障がいをもつ人々に対する理解を深めると同時に、介助の方法を学ぶことができ、ノーマライゼーション社会実現のための意欲と態度を育成します。

### 2 活動の概要

#### (1) 車イス

2人1組となり、1人は車イスに乗り、もう1人が介助者となり、コースを1周します。

3人1組の場合、3人目は観察者となり、気がついた点を他の2人に伝えます。

#### (2) 目かくし歩行

2人1組となり、1人はアイマスクと白杖を使って体験者となり、もう1人が介助者となります。介助者は自分のひじや肩を体験者につかませ、半歩前を歩き、コースを1周します。

#### (3) 点字

点字の歴史や読み方を学び、簡易点字器で点字を書く体験をします。

#### (4) 手話

手話による簡単な挨拶や会話を学びます。



### 3 人数・時間・場所

活動の種類	人数	対象	活動時間	期間	場所
車イス	30人以内	小学生	1時間	通年	交流の家（屋内・屋外）
目かくし歩行	100人以内	4年生以上	1時間		
点字	50人以内	中学生以上	1.5時間		交流の家研修室
手話	100人以内				

\*人数、活動時間についてはご相談ください。

### 4 指導について

(1) 車イスと目かくし歩行は、交流の家職員の説明後、団体の自主活動となります。

(2) 点字と手話は、外部指導員が担当します。指導料が必要です。

★利用申込書と一緒に、「指導依頼申込書」を提出してください。

★支払いは、活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振り込みをしてください。

活動の種類	指導者	費用	貸出物品	備考
車イス	自主活動 (交流の家職員)	無料	車イス	10台まで
目かくし歩行			白杖・アイマスク	50セットまで
点字	指導員	7,700円	点字盤	50セットまで
手話		7,700円		

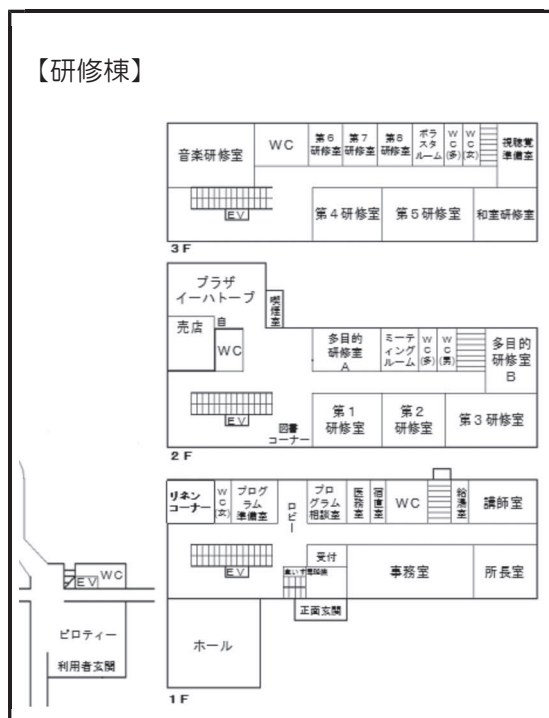
## 5 活動の流れ

### (1) 車イス

活動の流れ	内 容
事前準備	・車イスの貸出
集 合	・利用者玄関付近に集合
活 動	・説明 ・体験 【コース例】 ピロティエ→玄関外（スロープ） →エレベーター→障害者用トイレ →ピロティエ ・ふりかえり
終 了	・終了後、物品返却 等

### (2) 目かくし歩行

活動の流れ	内 容
事前準備	・アイマスク、白杖の貸出
集 合	・ホール（研修室）に集合
活 動	・説明 ・体験 【コース例】 3階研修室→3階廊下 →事務室前階段→1階廊下 →ホール側階段→3階研修室 ・ふりかえり
終 了	・終了後、物品返却 等



### (3) 点字

活動の流れ	内 容
事前準備	・簡易点字器の貸出
集 合	・研修室に集合
活 動	・説明, 体験, ふりかえり
終 了	・終了後、物品返却 等

### (4) 手話

活動の流れ	内 容
集 合	・研修室に集合
活 動	・説明, 体験, ふりかえり
終 了	・終了後、物品返却 等

## 6 実施上の留意点

- (1) ねらいを達成させるために、十分な事前指導を行ってください。
- (2) 館内では走り回ったり大声を出したりするなど、他団体の研修の迷惑にならないようにしてください。
- (3) 雨天時の代替プログラムとしては基本的に不可（雨天時は館内で活動する団体が多くなるため）。